

令和7年度 職能局研修会 活動報告

日時：令和7年10月14日（火）19:00～20:30（受付18時45分～）

会場：オンライン（ZOOM利用）

参加者：39名

内容：「相手に考えている事を伝えるコツ -アサーティブに伝える-」 講師 黒田昌宏 氏

19:00 全体オリエンテーション

19:10 講義開始 研修会の目的や流れ

19:15 ワーク①アイスブレイク ブレイクアウトルームにて関係性の構築

19:23 アサーティブとは

19:30 ワーク②自己主張を体験する

19:45 伝えるコツ

19:50 ワーク③伝えるコツ

20:20 まとめ 全体共有

研修会を終えて

参加者は39名と多くの皆様にご参加いただきました。対面開催に準じたワークを行いながらの講義となり、「参加者から明日からの臨床で早速活かしたい」との感想を頂きました。「時間が足りない」「コミュニケーションはいつも困っているテーマ」とのお声も頂戴し、コミュニケーションについて、今後も継続して取り組む必要があると感じました。

研修会の中では「Aさんは退院して一カ月が経過しています、自宅での運動を指導して行っていない」など、具体的な複数のケースを提示し、ロールプレイングやワークシートへの記入を行いました。提示されたケースは「あるある」という内容が設定されており、自分の行動を「ノン・アサーティブ、アグレッシブ、アサーティブ」の3つの態度を実際を選択する体験を行いました。ブレイクアウトルームを利用し、少人数で実際の場面を体験する事で、メタ認知しながら行動を選択する難しさやアサーティブへの理解が深まったと思います。研修会の終了後、事後アンケートを行いました。添付した資料をご参照ください。好意的な声が多く、コミュニケーションについて多くの年代で課題になっている事が示唆されました。今後の活動に活かしてまいります。

文責 多田雄一